



日程	第1戦:3月16日 第2戦:4月20日 第3戦:5月18日 第4戦:6月15日 第5戦:7月20日 第6戦:9月21日 第7戦:10月19日 特別戦:11月16日(予備:11月23日)
	特別戦については、天候その他の理由により日程変更する場合がありますので予めご了承の程お願い申し上げます。特別戦レース終了後に表彰式を行います。
場所	フタババギートラクト (千葉県市原市高田)
主催	フタバ模型専門店 TEL 047-425-2034 FAX 047-425-2017 HP http://www.pro-s-futaba.co.jp
協力	(株)無限精機 TEL 047-430-1663
参加受付	レース当日AM07:30~08:30まで参加申し込みの受付を行います。 特別戦は事前申し込みとなりますので注意してください(当日参加申し込みは受付ません)。
参加費	フタババギートラクト会員:2.000円 非会員:3.000円です(会員の方は会員証を提示下さい)。 2クラスエントリーの場合は会員:3.000円 非会員:4.000円です。 予選はクラス毎にインターバルを充分に取り、2クラスエントリー選手の準備を考慮して競技進行します。
クラス	トラギースポーツマンクラス (主な該当車両 MBX6T・インファノSTRなど) トラギーオープンクラス (主な該当車両 MBX6T・インファノSTRなど) 1/8バギーチャレンジクラス (主な該当車両 MBX・インファノ・D8・など) 受付が終了した時点で、各クラスの受付状況により競技進行及び形式等を変更する場合があります。 各クラス競技進行はエントリー者数・日没時間・天候等その他の理由により変更する場合があります。
参加	原則としてトラギークラスのクラス分けは、参加者の自己申告とします。 1/8バギーチャレンジクラスは初心者を対象とする為に参加資格は次の通りとします。 1/8オフロード無限カップオープンクラス及び無限カップ2013 Aメイン経験者、2013年バギーチャレンジクラス卒業生、無限カップ2013 スポーツマンクラス優勝者は参加できません(スポーツマンBメイン以下の選手は参加できます)。 他カテゴリーや他会場において上位入賞者も参加できません。 10名以上参加で優勝したドライバーにはトロフィーを贈呈し卒業とします。次回からは無限カップ2014に参加することをお勧めします。特別戦においては、2014年度卒業生も参加することが出来ます。 10名以下参加でも設定タイムをクリアして優勝した場合は、トロフィーを贈呈し卒業とします。
競技	予選はクラス毎に5分間の周回レースを3ラウンド行います(参加人数により変更する場合あり)。 トラギースポーツマンとオープンクラスの予選はポイント制で予選3回以上成立の場合はベスト2ラウンドのポイント合計により決勝組み合わせをする。予選2回以下の場合はベスト1ラウンドのポイントにより決勝組み合わせをする。 予選ポイント他詳細については3ページを参照のこと。 決勝レースは各メイン3名勝ち上がり方式の全員決勝で行う。 トラギースポーツマンクラスとオープンクラスの決勝レース時間はAメイン30分 Bメイン以下は15分とする。 1/8バギーチャレンジクラスの決勝レース時間はAメイン20分 Bメイン以下は15分とする。 参加人数、天候その他の理由により、予選回数及び決勝レース時間、ラウンドなど変更する場合があります。 決勝レースを2ラウンド行う際 2ラウンドのスタートグリッドは、1ラウンドレース結果のリバースグリッドとします。 決勝レース2ラウンドの操縦台に上がる順番は、1ラウンドレース結果順に上がります。
計測	AMBマイボンダーを使用します(正しく装着して下さい)。
ポイント	シリーズポイントは各クラス毎に与えられます(シリーズポイント表を参照して下さい)。 シリーズポイントは統一されたポイントが与えられます。 TQを獲得した選手には、5ポイントが与えられます。予選のみの場合TQポイントは与えません。 全戦参加の場合は、皆勤10ポイントが与えられます。 特別戦に限り優勝者には、ボーナス10ポイントが与えられます。 有効ポイントは高ポイント6戦のポイント合計とし、2戦カットする(中止レースが無い場合)。 レース中止により7戦以下の場合は、レース開催回数マイナス1戦のポイント合計により表彰する。 TQポイントは全て有効とします(カットの対象にはならない)。 予選及び決勝レースのいずれかで出走が確認できた選手は参加者とみなし、ポイントが与えられます。 シリーズポイントが同ポイントの場合は、最後のレースの決勝結果が上位の者が上位とします。
表彰	各クラス毎にシリーズランキング順に従い表彰します。1.2.3位にトロフィーを贈呈します。 上位ランキング者には賞品を贈呈します。 全戦参加した選手には皆勤賞として記念品を贈呈します。 1/8バギーチャレンジクラスは開催毎に表彰します(年間総合表彰はありません)。

車両規定

トラギークラスは次の規定を適用します。

動力:市販エンジン1基のみとする。

消音器:消音効果のあるマフラーを装着すること(音量が大きい場合は主催者判断により走行を中止する)。

燃料タンク:トラギークラスのタンク容量は最大150ccまでとする。

タイヤ:プロライン製のリボルバー・2.0VTR・キャリバーVTR・ホールショットVTR・ブロッケードVTRの4種類が使用できる。

タイヤトレッドのピン部分のカット及び加工は認めるが、トレッド面の付加物は一切禁止する。

ボディ:彩色(塗装)したもので、トラギーに相応しいものを使用すること。

ウイング:市販品を1個適正な位置に取り付けできる(安全上危険と思われるものは使用できない)。

1/8バギーチャレンジクラスは次の規定を適用します。

JMRCA競技規則・1/8スケールエンジンオフロードカールールに従うこと。

更にタイヤについては、以下の1/8オフロード無限カップ2014レースレギュレーションのタイヤ規定に従うこと。

使用できるタイヤは以下のプロライン製オフロードタイヤ3種類とする。

インサイドジョブ・ブロッケード、ホールショット(コンパウンドについては制限しない)。

スリックタイヤ使用の場合は、この3種類のタイヤを加工したものに限り使用できる。

シリーズ中においてコントロールタイヤの追加変更がある場合もございます。

競技規定

- A 予選は5分間の周回レースとし、計測時間は計測開始より6分30秒迄とする。
先頭車両が1周計測後にスタートした車両の一周目のタイムは、先頭車両とのタイム差が加算されます。
- B マイトランスポンダーの不具合等で適正に計測しない場合はリタイヤとなる。点検して主催者の指示に従うこと。
- C 操縦台の立ち位置とピットスペースの位置は、予選1ラウンドと決勝はゼッケン順に優先権があるものとします。
2ラウンド目からは前ラウンドのタイム順に優先権があるものとします。
- D コースゼッケンシールは3箇所判り易い位置に貼ること(ゼッケンシールの加工は禁止)。
- E 予選・決勝レースにおいて、助手は原則として1名とする。主催者が認めた場合はこの限りではない。
- F オフィシャルの判断したフライングやコースカットなどの違反はペナルティーの対象となる。
- G オフィシャルが判断したマナー無視の追い越し、追突、進路妨害はペナルティーの対象となる。
- H レース中の給油他作業はピットエリア以外では、行ってはいけない(ピットロード上での作業はペナルティーの対象となる)。
- I ペナルティーはピットイン・ストップ&ゴー若しくはゴールタイムに10秒加算となり、警告無視等の悪質な違反は失格となる。
- J スタートが遅れた場合は、ピットロードから最後尾スタートする。
- K 決勝レースのAメインに限り、スタートディレイを1回(10分間)認めます。ディレイした車両は最後尾よりスタートする。
- L マフラーやマニホールド等が脱落した場合は、オフィシャルの指示に従い、速やかにピットインして修理すること。
- M コース内での修理及び、作業は行ってはならない。

コースマーシャル

- A 自分のレースが終わり次第、次のレースのコースマーシャルをすること。
- B 予選のコースマーシャルはゼッケンナンバー毎に指示した位置に付くこと。
- C 決勝レースのコースマーシャルは任意で指示した位置に付くこと(ゼッケンナンバーと関係無し)。
- D コースマーシャルは代理でも認められる。
- E コースマーシャルの義務を怠った選手はペナルティーの対象となる(最速タイム無効や失格の場合もありえる)。
- F 安全に充分気をつけること(怪我や事故など主催者側では責任をもちません)。
- G コースマーシャルは集中して速やかな作業を行うこと。

電波

- A 使用出来る周波数は以下の通りです(以下の電波以外は使用不可)。
27MHz (01・02・03・04・05・06・07・08・09・10・11・12)
40MHz (61・63・65・67・69・71・73・75)
2.4GHz (日本国内仕様のみ使用できる)
決勝レース及び各メイン上位3名の勝ち上がりの際、2.4GHz以外の場合はクリスタル交換する場合がありますので予備クリスタルを各自用意して下さい。
- B スタート前の電波トラブルの申告は受け付けるが、スタート後の申告は受付ません。

再レース

- A コース損傷及び計測機等の不調により正確な計測が出来なかった場合。
- B 予選で同一ラウンド中著しくコンディションが変わった場合。
- C メインレース途中での中止の場合、主催者が順位を確認できる走行時間がレース時間の半分以上であれば、その順位をもってレース成立とする。半分以下の場合再レースを検討するが、再レースが行えない場合は先頭車両が1周以上計測していれば、その順位をもって決定する。確認できない順位は予選順位とする。
- D その他の理由により主催者が認めた場合。

成績

- A 決勝において、そのメインの中で周回数走行時間の順で決定する。
総合成績はAメインの順位、次いでBメインの順位以下同様に決定する。
(2ブロック制の場合A-1.B-1.A-2.B-2.以下順ずる)
- B 決勝レース中止の場合は予選順位を最終成績とする。ただし、終了したメインについては有効とする。
- C 未計測車の順位は予選順とする。

事故等の処置について

怪我・事故・盗難等については、主催者側は一切責任をもてません。
各自の保険で補って下さい(ラジコン保険は、販売店で、加入できます)。

予選ポイント

各ラウンド毎に競技者は、そのラップとタイムによってポイントを獲得する。

最高の成績をあげた1位の競技者へ与えられる獲得ポイントは、参加競技者数に5ポイントを加えた数とする。

2位の競技者は1位のポイント-2ポイントとする。

3位の競技者は2位のポイント-1ポイントとし、以下は順位毎に-1ポイント減らしていく。

ただしスタート出来なかった場合はポイントは与えられません。

各予選ラウンドにおいて、同タイムが生じた場合は同じポイントを与え、次の競技者は同じポイントの競技者数を引いたポイントを与える。同タイムが生じた場合のポイントは、例として以下の様になります。

例) 20名参加で同ポイント3名(3位)の場合は以下の様になります。

1位	25ポイント
2位	23ポイント
3位	22ポイント
3位	22ポイント
3位	22ポイント
6位	19ポイント
7位	18ポイント
8位	17ポイント
⋮	⋮
18位	7ポイント
19位	6ポイント
20位	5ポイント

予選全ラウンド終了し、予選ポイントを集計して同ポイントの場合は以下の結果に従い予選順位を決定します。

1. 次のポイント
2. ベストタイム
3. セカンドタイム
4. サードタイム

決勝の組み合わせ

参加人数	Aメイン	Bメイン	Cメイン	Dメイン	Eメイン
1~10	10				
11	5	6			
12	5	7			
13	6	7			
14	7	7			
15	7	8			
16	7	9			
17	7	10			
18	7	11			
19	7	12			
20	7	6	7		
21	7	7	7		
22	7	7	8		
23	7	7	9		
24	7	7	10		
25	7	7	11		
26	7	7	12		
27	7	7	6	7	
28	7	7	7	7	
29	7	7	7	8	
30	7	7	7	9	
31	7	7	7	10	
32	7	7	7	11	
33	7	7	7	12	
34	7	7	7	6	7
35	7	7	7	7	7
36	7	7	7	7	8
37	7	7	7	7	9
38	7	7	7	7	10
39	7	7	7	7	11
40	7	7	7	7	12

参加人数により決勝レースのコースマーシャルが不足する場合があります。

その場合は予選上位選手又は他クラス選手よりコースマーシャルのお手伝いをさせていただきます。

ご協力お願いいたします。

シリーズポイント表

順位		順位		順位		順位		順位	
1	100P	11	60P	21	40P	31	20P	41	1P
2	90P	12	58P	22	38P	32	18P	以下全て1P	
3	85P	13	56P	23	36P	33	16P		
4	81P	14	54P	24	34P	34	14P		
5	78P	15	52P	25	32P	35	12P		
6	75P	16	50P	26	30P	36	10P		
7	72P	17	48P	27	28P	37	8P		
8	69P	18	46P	28	26P	38	6P		
9	66P	19	44P	29	24P	39	4P		
10	63P	20	42P	30	22P	40	2P		

上記事項全てにおいては主催者の判断で変更する場合があります。

決勝レースを2ラウンド行う際の補足説明を次の通り示します。

決勝レースを2ラウンド実施するか否かは、レース当日受付終了後に発表します。

予選は従来通り行います。予選結果により決勝レース1ラウンド目のスタートグリッドを決定します。
 決勝レース2ラウンド目のスタートグリッドは、決勝レース1ラウンド目の結果のリバーススタートグリッドで行います。
 ただし、操縦台に上がる順番は予選結果順に上がります。(TQポイントは1ラウンドのみに有効)

シリーズポイントについては、各決勝レースのラウンド毎にポイントが与えられます。
 ラウンド毎に与えられたポイントは、シリーズポイントと同等に扱います。

シリーズ有効ポイントについては、次の通りとし年間総合順位を決定します。
 決勝レースの実施回数が8回の場合は、高ポイント6レースを有効とします。
 決勝レースの実施回数が7回の場合は、高ポイント5レースを有効とします。
 決勝レースの実施回数が6回の場合は、高ポイント5レースを有効とします。
 決勝レースの実施回数が5回以下の場合は、全て有効とします。